

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成21年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1)総務費 <u>1,157,012</u>	(1)地方債 <u>2,121,873</u>
(2)民生費 <u>563,082</u>	(2)債務負担行為
(3)衛生費 <u>58,965</u>	① 物件の購入等 <u>0</u>
(4)労働費 <u>0</u>	② 債務保証又は損失補償 <u>0</u>
(5)農林水産業費 <u>988,453</u>	債務負担行為計 <u>0</u>
(6)商工費 <u>642,403</u>	(3)退職給与引当金 <u>195,742</u>
(7)土木費 <u>1,738,894</u>	
(8)消防費 <u>16,540</u>	
(9)教育費 <u>1,405,938</u>	
(10)その他	
計 <u>6,571,287</u>	
(うち土地 <u>189,268</u>)	
有形固定資産合計 <u>6,571,287</u>	固定負債合計 <u>2,317,615</u>
2. 投資等	2. 流動負債
(1)投資及び出資金 <u>202,373</u>	(1)翌年度償還予定額 <u>274,899</u>
(2)貸付金 <u>19,134</u>	(2)翌年度繰上充用金 <u>0</u>
(3)基金	
① 特定目的基金 <u>15,164</u>	
② 土地開発基金 <u>20,475</u>	
③ 定額運用基金 <u>25,088</u>	
基金計 <u>60,727</u>	流動負債合計 <u>274,899</u>
(4)退職手当組合積立金	
投資等合計 <u>282,234</u>	負債合計 <u>2,592,514</u>
3. 流動資産	[正味資産の部]
(1)現金・預金	1. 国庫支出金 <u>977,415</u>
① 財政調整基金 <u>119,606</u>	2. 都道府県支出金 <u>341,642</u>
② 減債基金 <u>371</u>	3. 一般財源等 <u>3,244,317</u>
③ 歳計現金 <u>125,427</u>	
現金・預金計 <u>245,404</u>	
(2)未収金	正味資産合計 <u>4,563,374</u>
① 地方税 <u>53,106</u>	
② その他 <u>3,857</u>	
未収金計 <u>56,963</u>	
流動資産合計 <u>302,367</u>	負債・正味資産合計 <u>7,155,888</u>
資産合計 <u>7,155,888</u>	

※債務負担行為に関する情報

① 物件の購入等に係るもの	<u>0</u>	千円(本表に計上したものを除く)
② 債務保証又は損失補償に係るもの	<u>0</u>	千円(本表に計上したものを除く)
③ 利子補給等に係るもの	<u>0</u>	千円

バランスシートから見る王滝村の状況

【正味資産構成比率】 (正味資産÷総資産)

正味資産		純資産			
4,563,374	÷	7,155,888	=	63.77%	(H19 57.03%)

一般企業で言う自己資本比率に相当し、高いほど良いもの。
資産構成の63.77%が国、県、一般財源と将来負担にならない財源、残りの36.23%が将来負担になる地方債等となっている。

【負債比率】 (負債÷正味資産)

負債		正味資産			
2,592,514	÷	4,563,374	=	56.81%	(H19 75.30%)

借金の構成比を言い、数値の低いほど良いもの。

【世代間負担比率】 (地方債残高+翌年度償還予定額+債務負担行為)÷有形固定資産

地方債残高		翌年度償還予定額		債務負担行為		有形固定資産
(2,121,873	+	274,899	+	0)	÷	6,571,287
= 36.47% (H19 41.78%)						

一般的には低い方が良く、地方債償還より有形固定資産の減少が早く数値は増加傾向にある。

【村民1人当りの将来負担】 (地方債残高+翌年度償還予定額+債務負担行為)-現金預金高÷人口

地方債残高		翌年度償還予定額		債務負担行為		現金預金高
(2,121,873	+	274,899	+	0)	-	245,404
人口(h21.4.1現在)						
÷	968	=	2,222 千円	(H19 2,495千円)		

一般的に数値が低いほど住民将来負担が少なく良いものであるが、小規模町村ほど高い傾向にある。